IYB.

press release 24 Nov. 2026
株式会社イヨベ工芸社

イヨベ工芸社のオリジナル家具ブランド IYB.（アイワイビー）より、

本社工場に併設のショールーム『IYB. GALLERY』オープン
デザイナー、進藤篤による新作を発表

お客様一人ひとりの美意識　ライフスタイルに寄り添い
丹念に仕立てるスーツのような「Bespoke Furniture」



株式会社イヨベ工芸社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：五百部宗一）は、2025年11月に発表したオリジナル家具ブランド「IYB.（アイワイビー）」の新たな発信拠点として、本社工場に併設するショールーム「IYB. GALLERY」をリニューアルオープンしました。

東京・江東区で60年以上にわたり家具づくりを続けてきたイヨベ工芸社。宮内庁や迎賓館（赤坂・京都）、国会議事堂をはじめとする数々の重要施設への納入実績を持ち、専門職人による高度な椅子張りの技術を強みとしてきました。「IYB.」は、そうした長年培ってきた技術と経験を基盤に、デザイナーとの協働を通じて、これからの家具のあり方や新たな可能性を探求するブランドです。立ち上げにあたっては、松岡智之氏、清水慶太氏、進藤篤氏の3名のデザイナーが参画し、それぞれの視点からコレクションを展開しています。

今回オープンした「IYB. GALLERY」は、完成した家具を展示するだけでなく、その背景にある素材へのこだわりや職人の手仕事、試作を重ねる過程、デザイナーとつくり手の対話など、家具が生まれるまでのものづくりにも触れていただくための場所です。空間デザインは進藤篤氏、スタイリングはインテリアスタイリストの黒田美津子氏（Laboratoryy）が担当。レジデンスをイメージした空間のなかで、家具とインテリアが織りなす心地よい住空間を提案します。

また、今回のギャラリーオープンに合わせ、進藤篤氏がデザインを手がけたダイニングテーブル、ダイニングチェア、TVボード、オープンシェルフという新作4アイテムを発表します。完成した家具は、一つの答えであると同時に、次のものづくりの出発点でもあります。使い手との対話を通じて、その人や空間にふさわしい家具へと仕立てていく。工場に隣接するこの場所から、IYB.が考える「Bespoke Furniture」の可能性を発信していきます。

IYB. GALLERY

「IYB. GALLERY」は、使い手一人ひとりの要望に向き合い、最適な家具を仕立てる「Bespoke Furniture」の考えを体現する場です。東京にありながら工場と直結する環境を生かし、完成した家具だけでなく、素材へのこだわりや職人の手仕事、デザイナーと職人の試行錯誤にも触れられる空間を目指しました。2フロア、約330㎡の空間で、デザイナー、つくり手、使い手が出会い、対話から次の家具や空間の可能性を育んでいきます。

IYB. GALLERYは、「Bespoke Furniture」を掲げるIYB.の家具と、空間の心地よい関係を体験できる場所です。テーラーが一人ひとりのために服を仕立てるように、使い手の美意識や暮らしに寄り添って生まれる家具。時とともに深まる素材の表情に耳を澄ませ、一人ひとりの感性に寄り添うそのものづくりは、目には見えない心地よさまでも丁寧に仕立てる営みです。リニューアルにあたっては、その姿勢に応え、家具を包む空気そのものを仕立てることを試みました。素材・光・音・香りが、空間のなかで静かに響き合っています。

1階は、IYB.の上質な世界観を体現するフロアです。木のぬくもりを感じるウォールナットの壁面、粗い質感のマットな塗装、やわらかな踏み心地のウールカーペット。質感の異なる素材が重なり合い、職人の手仕事が息づく家具と穏やかに調和します。過去の展示会で使用した壁面材も転用し、資材を循環させています。

2階は、より実際の住まいに近く、時間とともに移ろう暮らしを想起させる空間です。穏やかな光の気配を感じるリビング、多彩な素材が並ぶマテリアルルーム、就寝前の静けさを味わう空間。家具とともに美しく時を刻む、かけがえのない居場所のあり方をご体感いただけます。

進藤 篤



IYB. GALLERY
135-8331 東京都江東区千田23-13
T. 03-3647-2734
OPEN｜10:00 ～17:00
CLOSE｜土曜・日曜・祝日 ※事前相談で予約可能

事前予約制
（お電話・フォームよりお問い合わせください）

NEW COLLECTION

進藤篤氏がデザインを手がける「HEM」シリーズに、ダイニングテーブル、テレビボード、オープンシェルフが新たに加わります。さらに、新作ダイニングチェア「FLARE」も発表。IYB.は2025年11月、25アイテムのコレクションでスタートし、今回の4アイテムの追加によって、ラインアップを拡充します。家具の組み合わせや素材の選択肢が広がることで、IYB.ならではの統一感ある空間提案をさらに充実させます。今後もデザイナーとの協働を重ね、次回のオルガテック東京に向けた製品開発を進めていきます。目指すのは、単に製品数を増やすことではなく、一つひとつの家具が使い手や空間にもたらす価値を追求することです。



HEM / Dining table

美しい曲線を描いた脚が天板を軽やかに支え、空間に動きの余韻とアクセントを与えます。ダイニングテーブルでは、ゆとりある天板が、日々の食卓や人が集うひとときを受け止めます。天板の素材は、木材・タイルからお選びいただけます。



FLARE / Dining chair

伸びやかに広がる曲線から生まれたダイニングチェア。背もたれの軽やかな反りが描くフォルムは、腰をやさしく受け止め、上へと静かにひらきながら、彫刻のような凛とした佇まいをまといます。FLAREは、日々の食卓に穏やかな華やぎを添える一脚です。



HEM / TV Board

曲線を描いた脚が本体を軽やかに支え、空間に動きの余韻とアクセントを与えます。扉面は木材、リブガラス、木リブパネルなど、豊かな表情をもつマテリアルからお選びいただけます。テレビボードやオープンシェルフ、キャビネットがシリーズとして品揃えがあり、空間に合わせたコーディネートの幅が広がります。



HEM / Open shelf

曲線を描いた脚が本体を軽やかに支え、空間に動きの余韻とアクセントを与えます。テレビボードやオープンシェルフ、キャビネットがシリーズとして品揃えがあり、空間に合わせたコーディネートの幅が広がります。



進藤 篤　Atsushi Shindo　/ デザイナー、アーティスト

1991年生まれ。東京藝術大学大学院デザイン専攻課程修了。インテリアデザイナーとしてホテル・オフィス・商業空間等のデザインに携わる。個人プロジェクトでは、"空気感との対話（Cultivating Atmospheres）"をテーマに据え、空間・インテリアオブジェクト・アート作品等、多岐にわたる作品を発表。日常にある物事を捉え直し、素材の新たな可能性や、根源的な美を探る。主な受賞歴に、日本空間デザイン賞エキシビション・イベント空間部門 銅賞、サステナブル空間賞（2024）、ELLE DECOR JAPAN Young Japanese Design Talent（2023）、Interior Lifestyle Tokyo Young Designer Award（2023）、iF Design Award（2026）など。

About Brand

Timeless beauty,
crafted in every moment.

IYB.（アイワイビー）は、一人ひとりの使い手と空間に寄り添い、家具を丁寧に仕立てる「Bespoke Furniture」を提案するブランドです。

体格や姿勢、用途、空間の条件に合わせて、構造や素材、張りの張力、座り心地に至るまで細やかに調整。国内外から選び抜いた素材と、専門職人が培ってきた確かな技術を生かし、細部にまで心を配りながら、一つひとつの家具をかたちにします。

目指すのは、機能や美しさだけにとどまらず、身体に自然と馴染む心地よさと、時を経ても色褪せない佇まい。日々の何気ない瞬間に豊かさをもたらし、使い続けるほどに愛着が深まる家具を生み出します。







名称：IYB.[アイ ワイ ビー]
プロダクトデザイン：松岡 智之、清水 慶太、進藤 篤
スタイリング：黒田 美津子（Laboratoryy）
撮影：小川 真輝／尾原 深水／太田 拓実
アートディレクション：谷内 晴彦（desegno ltd.）

www.iyb.jp

Designer



松岡 智之　Tomoyuki Matsuoka　/ プロダクトデザイナー

1970年三重県生まれ。1992年千葉大学工学部工業意匠学科卒業後、GK設計に入社。環境プロダクトのデザインに携わる。デンマーク王立芸術アカデミーへの留学を経て、2001年にTOMOYUKI MATSUOKA DESIGNを設立。家具・プロダクトデザインを中心に国内外の企業と商品開発に取り組む。シンプルで美しく、人に寄り添い、長く愛されるデザインを追求。商品撮影のスタイリングやカタログ、グラフィックのディレクションも手がける。2014年、国際家具デザインコンペティション旭川シルバーリーフ賞受賞。



清水 慶太　Keita Shimizu　/ デザイナー、デザインコンサルタント

1974年東京都生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業、同大学院修士課程修了後、ミラノを拠点に活動。2019年に株式会社クリエイティブノルムを設立し、代表取締役を務める。アメリカでの幼少期やイタリアでの経験から得たグローバルな価値観を活かされている。家具デザインでは国内外のメーカーと協働し、グッドデザイン賞受賞商品も多数手掛けている。近年はプロダクトデザインのみならず、ホテルのコンセプト開発や企業コーポレートデザインなど活動領域を広げている。東京藝術大学・女子美術大学非常勤講師、more trees賛同人。

Company Profile

1964年に創業したイヨベ工芸社は、木製家具および高級椅子の製造を中心に、確かな技術と美意識で日本の家具づくりを牽引してまいりました。創業者の五百部喜作は、1955年より椅子張り職人として修業を重ね、1958年には、当時皇太子であられた上皇陛下のご成婚に際し、馬車のシートの張り替えを担当。その卓越した技術を礎に会社を設立し、椅子製造を本格的に開始しました。以来、「伝統技術の継承」と「革新技術への挑戦」を理念に掲げ、快適で上質な座り心地を追求した家具づくりに取り組んでいます。

現在、当社には100名を超える技術者が在籍し、そのうち70名以上が、椅子張り、塗装、木工加工など、木製家具の製作に関わる国家資格（技能検定）を有しています。「木工」「塗装」「裁断・縫製」「椅子張り」の技術を融合させた一貫生産体制を確立し、最先端の設備による効率化を進めながらも、一つひとつの製品に職人の手仕事による温もりを大切にしています。

1974年には赤坂迎賓館の家具修復を担当。その後も、オフィスメーカーのOEM生産をはじめ、国内外のデザイナーとの共同開発を通じて数多くの製品を世に送り出してきました。また、世界有数の家具ブランドとライセンス契約を結び、グローバルなネットワークを築いています。

受託製造では、お客様の多様な要望に応えるため、素材選定から形状、機能設計に至るまで細部にわたり追求。OEMや特注家具を通じて、国内でもトップクラスの技術力を培ってきました。さらに、企業や商業施設などの空間づくりにも対応するコントラクト事業を展開し、美しさと快適さを兼ね備えた空間を提案しています。

そして2026年、これまで培ってきた歴史と技術を礎に、これからのイヨベ工芸社の姿勢と展望を表すべく、コーポレートロゴを一新します。時代とともに変化するニーズに向き合いながら、日本の家具づくりの伝統を未来へと継承し、技術と創造性を磨き続けることで、世界に誇れる家具を提供してまいります。



商号：	株式会社イヨベ工芸社
本社：	135-8331 東京都江東区千田23番13号 TEL 03-3647-2734　FAX 03-3647-8160
創業：	昭和39年1月
会社設立：	昭和43年8月
資本金：	5,000万円
代表取締役会長：	五百部喜作
代表取締役社長：	五百部宗一
本社工場：	135-8331 東京都江東区千田23番13号
埼玉事業所：	349-1148 埼玉県加須市豊野台2-689-1 豊野台テクノタウン工業団地
営業品目：	特注家具の設計、製造、施工、応接家具、オフィス家具、 ホテル家具、リフォーム業務、内装、輸入家具
ウェブサイト：	www.iyobe.com/

Information

日本橋三越本店を中心に、日本橋のデザインシーンを彩るショップやギャラリーが参加する「DESIGN PULSE TOKYO」に出展いたします。会場は、重要文化財に指定された日本橋三越本店の本館1階中央ホール。IYB.のコレクションを、初めての方にも気軽にご覧いただける機会です。

DESIGN PULSE TOKYO
会期：2027年1月6日（水）～1月12日（火）
会場：日本橋三越本店 本館1階 中央ホール

Contact　株式会社イヨベ工芸社　e-mail: info@iyobe.com　T. 03-3647-2734　https://www.iyobe.com/

Press Contact　本件に関するご取材、ご掲載に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
山本真澄　e-mail: masumi.y.pr@gmail.com　mob: 090-4062-6361
Press Kit → https://drive.google.com/drive/folders/1YaC4PDfXUBWmsTZqwVkQ7s6vs2245l2E?usp=sharing